



ゆかりびと

第 32 回

東小学校3年

横田

葵海^{あみ}

さん

「ダンスって楽しい」

たくさんの人に届けたい、この想い



横田葵海さんは、所属するダンス教室のU9選抜チーム「CRISPIY CRITTERS」で活動するヒップホップダンサーです。昨年は11の全国大会で入賞し、そのうち3大会では優勝を果たしました。また、プロダンサーに混ざって日産リーフのCMにエキストラダンサーとして出演するなど、活躍の場を広げています。

「ダンスを習いたい」とお母さんをお願いしたのは4歳の時。以来、ダンスが持つ表現力の奥深さや楽しさに魅了され、仲間と共に練習を重ねてきました。「メンバーとの信頼関係がチームの強み」と話す葵海さん。振りをびたり合わせるのが求められるチームダンスですが、一人ひとりが仲間を思いやりながら踊ることで、自然と息の合ったパフォーマンスにつながっていると言います。

昨年の活動で特に印象に残っているのが、当時のメンバーで最後に挑戦した大会「SOULM8 SILVER FAINAL」です。全員が最高のパフォーマンスを見せ、満点の審査結果で完全優勝を果たしました。「メンバーのいい所が全部発揮できた。みんながんばってきた努力が結果につながってうれしかったし、あの喜びは忘れられない」と話します。仲間と共に積み重ねてきた練習の日々が、大きな成長と最高の結果につながりました。

新チームの目標は「昨年の自分たちを超えること」。葵海さんにとって今年は、U9カテゴリで挑戦できる最後の年です。アクロバティックな技の練習にも励み、表現力を磨き、更なる高みを目指します。そして、将来の夢はプロダンサーになること。「見る人をあっと驚かせるパフォーマンスで、ダンスの楽しさを伝えたい」と話す葵海さん。その言葉のとおり、今日も仲間と汗を流し、全国大会、そしてその先にある夢に向かって挑戦を続けます。

Editor's Note 編集後記

▷特集の取材で保育園や幼稚園、小中学校、未来館などさまざまな場所にお邪魔しました。どこに行っても子どもたちは元気いっぱい。見守る先生方や保護者の皆さんも笑顔にあふれていて、私もたくさんの元気と癒しをもらいました。(あ)

▷安沢小学校での能楽公演。日本の伝統芸能の美しさや面白さを改めて実感することができました。役者さんと目が合ったとき、シャッターチャンスだ!と思いつつ、あまりの迫力に手の震えが止まらなかったのはここだけの秘密で。(よっしー)